



スイセン



マガモ

## 2026 TGALメルマガ 2月号

いつもメルマガをご覧いただき、ありがとうございます。

2月は、「省エネルギー月間」です。

寒い冬は、エネルギーの使用量が増加する季節です。

毎日の暮らしの中で、一人ひとりが省エネを実践することが大切です。

家庭や学校、職場の環境に合わせて無理なく省エネや節電に取り組みましょう。

2026 年の節分の日は、2月3日（火）、恵方は「南南東」です。

節分とは、「邪気を払い、1年の無病息災を願う行事」のことです。

「鬼は外！福は内！」と言いながら豆まきをし、恵方巻を食べて、

いいことが残る1年になれるようにしたいものです。

まだ寒さも続いているので、体調を崩さないようお過ごしください。

※1 青文字下線は、「Ctrl キーを押しながらクリック」すると、リンク先が見られます。

※2 このメルマガの内容は、興味のあるお知り合いの方に転送等されても構いませんので、  
お気軽にお使いください。

※3 このメルマガは社内掲示したり、回覧したり、社内転送などを行って、社内の環境学習  
等にお役立てくだされば幸いです。

## 「地球環境・生物多様性」と「健康経営」

2026年1月

地球環境問題は、人類の活発な経済活動により、地球の水・空気・土の汚染や気候変動・自然災害が増え、植物・樹木・昆虫・魚・鳥・爬虫類・哺乳類などが病気になり死亡し、引いては人の病気・死亡につながる構図です。

地球環境問題は、地球上の全ての生き物の健康問題とも言えます。

私の田舎では、この60年間程で、湧くようにいた川魚はほとんど全滅し、最近では爬虫類・昆虫までが相当減り、秋の虫のオーケストラも少なくなりました。

今年の冬は、毎年山から飛んでくるメジロの大群はなく、全く見られません。

鳥の餌になる昆虫や爬虫類の減少が原因でしょうか？

世界中で、昆虫の絶滅が問題になっています。

人間が病気になる前に、小さな生き物たちが病気になり先に死んでいき、食物連鎖の頂点にある人間も危うくなります。人間も地球上の生き物の一つです。

1 昨年の米騒動、昨年の熊の出没騒動ともに、地球温暖化が大きく影響しています。

小さな生き物たちが、生きていけなくなってどんどん消えていっても、一般の人たちは関心もなく、気づくこともなく、話題にもあがりません。

昨年には、熱中症対策について法規制がされ、夏場の屋外作業は制限しなければなくなっていきます。これまででも、冬場は家庭でのヒートショック問題もあります。

急激な気候変動・高温化によって、人が病気になる率は高まると予測されています。

長年、環境経営を進めている事業所では、経営の中で大きな課題である「人手不足・人の健康・安全と活性化」に関する環境目標を設定するところが増えています。

- ・リクルートのための情報発信：環境経営・SDGs・働き方改革・育成事例 等
- ・業務の標準化・ノウハウの整理と教育・伝承 等
- ・従業員の健康に関する情報提供・教育・管理：生活習慣・食事・運動 等

経営上の課題である従業員の健康に関する取組を進めることにより、健康のベースである農作物等食料の環境汚染や気候変動の影響、小動物・牛・豚・鶏等の健康を考え、引いては地球環境・生物多様性を考えるようにしています。

環境経営でも健康経営でも、人の生活習慣と予防が重要なことが気づかされます。

# KES 登録事業所訪問記 vol.113

## 株式会社翔栄産業



「会社の風景」

＜主な業務内容＞

土木建築業

＜KES ステップ登録予定日＞

2026年1月

＜グリーンオフィスかごしま登録日＞

2024年1月



「花壇の花々」

今回お邪魔したのは、鹿児島市宮之浦町に本社を構える「[株式会社翔栄産業](#)」です。

同社は2011年に出水市で設立され、3年前に現在の所在地へ本社を移転しました。

本社事務所周りには、従業員の皆様が手作りされた花壇が設けられていました。

### 理念と事業

「翔栄産業」という社名には、前向きに大きくはばたき、着実に成長し栄えていきたいという想いが込められており、その考え方は日々の事業活動や環境への取組にも表れています。

また、「業務に誠実に向き合うこと」を大切にし、従業員の一人ひとりが品質向上を意識しながら、日々の業務に取り組んでいます。

[KES](#)に取り組んだきっかけは、「時代の変化に遅れることなく、地域に貢献しながら、従業員が今後も安心して働き続けられる会社でありたい」という想いからです。

これまで「[グリーンオフィスかごしま](#)」に登録し、電力使用量や紙使用量、ごみ使用量の削減に取り組む中で、社内の雰囲気が良くなったりや、経費削減にもつながるなど、無理なく継続できる環境配慮活動の効果を実感してきました。

こうした経験を踏まえ、次のステップとして、中小企業の実態に即した取組が可能なKESへの登録を決断しました。



「節水啓発ポスター」

## 環境改善の取組み

KES の運用にあたっては、

- ① 環境マネジメントマニュアル等により文書を整理し、取組を仕組みとして標準化すること
- ② 電力や燃料などの環境負荷を見える化し、改善の優先順位を明確にすること
- ③ 目標や目的を共有し、従業員全員の意識をそろえること

を重視しており、

KES 登録をゴールではなくスタートと捉え、前向きな姿勢で KES 活動を開始しています。

節電や節水に関する啓発ポスターを独自に作成し、全員参加の取組を呼びかけています。

### 1. 電力使用量の削減

本社事務所では、移転に伴い照明をすべて LED 照明に更新しました。また、エアコンについても [グリーンオフィスかごしま補助金](#) を利用し、省エネ型の機種に更新し、サーキュレーターを併用することで、効率的な省エネに取り組んでいます。



「省エネ型エアコン」

さらに、スマートメーターを活用し、九州電力の「[My 九電](#)」により期間ごとの電力使用量を把握しています。電力だけでなく燃料使用量についても毎月管理し、CO<sub>2</sub>排出量を算出したうえでグラフ化するなど、見える化を進めています。

### 2. 紙使用量の削減

FAX・印刷前のプレビュー確認、電子データによる社内共有などを通じて、紙使用量の削減に努めています。

### 3. 水使用量の削減

節水ノズルやトイレ用擬音装置の設置、洗車時の雨水利用など、さまざまな工夫を重ねながら水使用量の削減に取り組んでいます。



「トイレ用擬音装置」

## これからの展望

今後は、CO<sub>2</sub>排出量のさらなる見える化を進め、「何のために環境活動を行っているのか」を全員で共有しながら、行動の主体は一人ひとりであるとの考え方のもと、目標を理解し、継続的な環境改善に取り組んでいきたいとのことでした。

この度はご多忙の中、取材にご協力いただき、誠にありがとうございました。



## KES 新規・継続登録された事業所です

### «KES 継続登録事業所 12月»ステップ1

事業所名	所在地	登録年月日	事業内容	訪問記
<a href="#">有限会社丸徳産業</a>	鹿児島市	2006/1/1	一般廃棄物・産業廃棄物収集運搬、一般貨物自動車運送	
<a href="#">安楽電気株式会社</a>	鹿児島市	2007/1/1	電気工事業	
<a href="#">株式会社沢田電設</a>	鹿屋市	2007/1/1	電気・通信・消防設備工事の施工並びに付帯サービス	
株式会社大成電設	鹿児島市	2007/1/1	電気工事及びサービス	
<a href="#">南国情報サービス株式会社</a>	鹿児島市	2007/1/1	総合電気工事業・販売・サービス	
八栄電設株式会社	鹿児島市	2007/1/1	電気工事業全般	
株式会社和光電設	鹿児島市	2007/1/1	電気工事業・電気通信工事業・消防施設工事業	
有限会社親和興業	鹿児島市	2009/1/1	建設業(主に管工事業、水道施設工事業)・リフォーム工事、福祉用具レンタル、販売	
<a href="#">南九州電機産業株式会社</a>	鹿児島市	2010/1/1	高低圧配電盤の設計・製造・納入販売・メンテナンス	
株式会社大口ビルサービス	伊佐市	2011/1/1	ビルメンテナンス業・清掃業	
<a href="#">富士設備工業株式会社</a>	鹿児島市	2012/1/1	給排水衛生設備工事	
前畠建設株式会社	鹿児島市	2016/1/1	土木工事業、舗装工事業、解体工事業	

## «KES 継続登録事業所 12月»ステップ2

事業所名	所在地	登録年月日	事業内容	訪問記
<a href="#">三鷹精工株式会社 佐賀事業部</a>	佐賀県 三養基郡 上峰町	2004/1/1	精密プラスチック金型設計・製作 及び精密プラスチック成形加工品 の製造・販売	
<a href="#">人吉アサノ電機株式会社</a>	熊本県 人吉市	2006/1/1	電磁繼電器（リレー）製造業、配 電用（エレワイズ）又は制御用の 機械器具の製造・販売	
<a href="#">有限会社中村電機工業</a>	佐賀県 武雄市	2006/1/1	電気・機械器具製造業	
<a href="#">株式会社ジーエス・ユア サバッテリー 西日本工 リア</a>	福岡県 福岡市	2010/1/1	自動車用バッテリー・充電器の卸 販売、カーステレオ・カーナビそ の他の自動車電装品の卸販売	

## トピックス



### 「脱炭素アドバイザー資格認定制度」

日本では2050年カーボンニュートラルを目指して、中間目標では2030年度46%削減、2035年度60%削減、2040年度73%削減の目標を掲げ、大きな動きが始まっています。環境省は、これから脱炭素社会形成のために、脱炭素に関する専門知識をもつ人材を育成することを目的に、2023年度から新たな制度をつくっています。一定の基準を満たした民間資格を認定し、公的資格に昇格させるしくみです。資格は「シニア」「アドバンスト」「ベーシック」の3段階に分かれています。脱炭素社会形成のために総合的な学習ができます。

## セミナー情報

### 「未来館 SDGs フェスタ 生命（いのち）の輪を未来へつなぐ3日間！」

「未来館SDGsフェスタ～生物多様性のキセキ～」では3日間を通して、生物多様性について知り、考え、行動につなげるプログラムを実施します。

○開催日：2026年2月21日（土曜日）～2月23日（月曜日）

○開催場所：[かごしま環境未来館](#)

○参加費：無料

詳しくは、[こちら](#)をご覧下さい。

## おやまんくち

(地名は「大山之口」だが、地元の人はそう呼ぶ。)

スイセン・サザンカの花が咲いています。ツバキは、まだ数輪しか咲いていません。縁起物の南天も、赤く色づいています。

おやまんくちでも同級生のブドウ園でも、毎年メジロが大群で押し寄せ、飛び回っていましたが、今年は全く見られません。

昨年は、夏も秋も昆虫・爬虫類が相当減っていましたが、その影響でしょうか？

岩崎橋の付近から甲突川を見たら、シロサギに交じって黒い大きな鳥が3羽いました。めったに見たことのないマガモでした。

1年ぶりに沖縄に行きました。

沖縄は、20°C超えの気温で、冬服の私は暑すぎて大変でした。

浜比嘉島の琉球遊びやく伝説のアマミチュー・シリミチューの墓に行きました。

近くでは、見た目は怖そうですが、人懐こいバリケン（台湾アヒル）がいました。

海岸では、子ども達が海水浴していました。

古民家食堂で、郷土料理（中身そば・紅イモ餅・ジーマーミ豆腐天ぷら等）を食べました。

那覇空港の近くに、かりゆし水族館があります。

サンゴ・岩礁・魚類やフクロウ・カワウソ・ナマケモノ・マイクロ豚などを見られました。

少年時代、湧くようにいた川魚が友達で、6年間豚飼いしていたので、十分楽しめました。



庭の南天



沖縄の古民家食堂



沖縄の郷土料理



水族館の海底風景



バリケン



ブーゲンビリア



アマミチューの墓



マイクロ豚



## ●環境・SDGsテレビ番組（添付資料）

2月の放映予定を添付します。（☆ホームページにも掲載します☆）

社内・ご家庭での環境学習にご活用ください。

### ☆活用方法☆

①社内に掲示 ②コピーして回覧 ③Eメールで社内送付

① 環境テレビ番組を録画して全員で鑑賞学習

② 家で見た環境・SDGsテレビの感想を話す ⑥顧客・他社・知人にも紹介 など



NPO 法人工コサポート TGAL(ティーガル) 理事長 久留 正成

Think Globally Act Locally (地球規模で考え、地域で足元から実践)

活動推進の考え方：環境＝経営＝人づくり＝地域づくり 設立：2003年8月

事業所・家庭・自治体での環境経営・省エネ・ゼロエミッション等の促進と環境人材を育成することにより、地域の環境保全と活性化を目指す、環境経営審査員・エネルギー管理士・電気主任技術者・環境カウンセラー等で構成する環境・エネルギーの専門団体です。

また中小企業診断士・技術士・ISO14001 や ISO9001 審査員・IT コーディネータ等の専門家も多く、ご相談に対応しています。

事務所：鹿児島市長田町 18-36 エフ・リベルテ・ナガタ 1F

(Tel) 099-223-6425 HP: <https://www.tgal.org/>



主な環境活動：環境まちづくり・人づくり（環境の視点で中小企業と地域の活性化）

①KES 協働機関活動：KES 構築講座・セミナー・コンサル・審査・交流・情報発信等

②EA21・鹿児島市環境管理事業所の普及：セミナー・コンサル・審査等

③環境教育（事業所・市民・学校）・エコ検定普及・出前講座・自由研究支援等

④環境経営・環境改善・環境ビジネス・省エネ・SDGs の支援等

⑤環境まちづくり・地方創生の支援等

### 「環境経営」での変革ステップの支援

① 紙・ゴミ・電気・水・自動車燃料・化学物質等環境負荷の削減、グリーン購入

② 品質・コスト・安全性・人材育成等生産性向上による環境負荷削減、環境配慮事業

③ 生物多様性・自然保護（楽しく面白く活動を推進・差別化・地方創生）

④ 人の採用・育成、技術伝承、働き方改革、健康経営、BCP（事業継続計画）、情報発信等

⑤ SDGs、RE100、経営計画、経営革新、事業承継、地方創生等